

恐竜化石発掘記 2024 ～モンゴル・ウズベキスタン編～



自然・環境評価研究部 地球科学研究グループ

久保田 克博

2024年の夏も世界的に化石記録が少ない白亜紀中頃の地層が広がるモンゴルのゴビ砂漠とウズベキスタンのキジルクム砂漠で調査を行いました。

モンゴルでは Uribe Khudak 全域の調査を行い、化石の産出状態を確認しました。その過程で、兵庫県からも発見されているハドロサウルス類や竜脚類のまとまった骨格化石を発見することができました。特に後者は全身の骨格が揃っていることが期待され、来年度以降も発掘を継続する予定です。また、ウズベキスタンでは昨年に引き続き、Dzharakuduk での調査を行い、これまでに 1000 点を超える化石を発見することができました。その中には恐竜の成長や他地域との比較に重要なものも含まれており、意義深い研究成果が期待できます。



2024年の調査地であるモンゴルの Uribe Khudak とウズベキスタンの Dzharakuduk の位置



ひとはく公式フェイスブックで、
本調査の様子を公開中！



Uribe Khudak で地表に露出するハドロサウルス類の骨格化石



Uribe Khudak で発見された竜脚類恐竜の全身骨格化石



キジルクム砂漠の砂に埋もれていたハドロサウルス類の上腕骨



キジルクム砂漠から発見された恐竜の赤ちゃんの下顎の一部